

あ ら お



みんなで築く
「心配なし あらお」

1月号もくじ

P.2 【新年のごあいさつ】
【連載】 荒尾市社会福祉協議会のご紹介
荒尾市社会福祉協議会 在宅福祉課 求人のお知らせ

P.3 【寄付のお礼】
香典返し寄付
フードバンク事業
一般寄付
車いすの寄贈

P.4 【福祉かわらばん】

社協だより



令和4年度歳末たすけあい事業実施!

～赤い羽根のチカラで～



歳末たすけあい事業は、赤い羽根共同募金を活用して歳末に行われる地域活動を支援する事業です。今年度は30の地域が門松づくりやひとり暮らし高齢者宅の清掃支援、子どもたちから高齢者に手作り年賀状を送るなど、歳末にちなんだ地域活動に取り組みました。

令和5年
1月
No.227



Shinpainashi

【発行者】 社会福祉法人荒尾市社会福祉協議会

〒864-0011 熊本県荒尾市下井手193番地1

TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

Eメール araoshisyakyo@crux.ocn.ne.jp

荒尾市社協

HP <http://arao-shakyo.com/>



新年のごあいさつ



社会福祉法人
荒尾市社会福祉協議会
会長 丸山 秀人



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますと共に、日頃から本会の事業推進に対してご支援、ご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

さて、近年は、超高齢社会、8050問題、ダブルケア、ヤングケアラー、生活困窮などや終わりの見えないコロナ禍もあり、地域の福祉課題が複雑化・多様化しています。

荒尾市社会福祉協議会ではこうした地域の福祉課題の解決を目指して、共生社会の構築に向けた総合相談事業に専門職を配置して「断らない相談支援体制」の構築に注力してきました。伴走型支援の実施やフードバンク事業などで様々な理由で困っている方を側面から支援し、相談者の生活再建を図る一方で、「制度の狭間におかれた人」や「多数の福祉課題を抱えている世帯」など、ひとりの担当者、ひとつの団体だけでは解決できない事例が増加している現状にも直面することがあります。

今後は、複雑化・多様化した課題の解決のために、地域住民、関係機関、各専門職、企業などがそれぞれの立場を超えて、強みを活かし、連携・協働して課題解決にあたる「プラットフォーム」(協働の土台)の創設を目指して取り組んで参りますので、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

最後になりますが、この一年が皆様にとりまして健康で幸せな年となりますよう、また、一刻も早い新型コロナウイルス感染症の終息を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



荒尾市社会福祉協議会のご紹介

荒尾市社会福祉協議会は、昭和26年6月に荒尾市に誕生し、地域福祉の推進に取り組んできました。今号では荒尾市社会福祉協議会 在宅福祉課の取り組みについてご紹介します！

在宅福祉課

在宅福祉課では、高齢者の方や障がいをお持ちの方が安心して地域で暮らすことができるよう様々な事業を展開しています。

主な活動のご紹介

居宅介護支援事業所

利用者が最適な介護サービスを受けられるよう相談を受けたり、ケアプランを作成して各介護サービス提供事業所と調整を行っています。

訪問介護サービス(ホームヘルプ)

利用者のご自宅を訪問して、調理や掃除、買い物などの生活援助や入浴介助、清拭、オムツ交換を行う身体介護のサービスを提供しています。

訪問入浴サービス

訪問入浴車(軽自動車)で利用者のご自宅に組み立て式の浴槽を持ち込んで、入浴の介護を行っています。

保険外サービス

介護保険適用外の方を対象としたサービスです。自立の方や、介護保険の認定を取得しながらも入院等により介護保険を使えない方を対象に介護保険に準じたサービスを提供しています。



荒尾市協会のイメージキャラクター「しんばいなし」です。



[場 所] 〒864-0011 荒尾市下井手193番地1 荒尾市総合福祉センター
[お問合せ] 居宅介護支援事業所 TEL 0968-66-0308 FAX 0968-66-2994
ホームヘルパー室 TEL 0968-65-8155 FAX 0968-66-2994



荒尾市社会福祉協議会 在宅福祉課 求人のお知らせ

ヘルパー募集 ~あなたも在宅福祉課で働いてみませんか~

■雇用形態 ①パートヘルパー、②登録ヘルパー

■必要な資格 介護福祉士、介護職員初任者研修修了者、ヘルパー1級・2級のうちどれか。普通自動車免許(AT限定可)。

■勤務日数 ①週5日、②週3日程度

■勤務時間 8:00~18:00のうち、①6時間、②3時間程度

※勤務日数や勤務時間は相談に応じます。

■時 給 <身体介護>時給 1,300円

<生活援助>時給 1,100円

■待 遇 交通費支給(実費程度)、資格手当、処遇改善手当(年2回)有、制服貸与、昇給有、有給有、研修有、各種保険完備

■休 日 週休2日制(日曜日及び他の曜日)

[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 担当：近藤 TEL0968-66-2993

香典返し寄付のお礼

※香典返し寄付は、荒尾市社会福祉協議会と荒尾市福祉課にて受付けています。

次のとおり、金一封を社会福祉事業にお寄せいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。

(受付順・敬称略)

10月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
藤岡 實子	菟屋北	亡夫	藤岡 孝喜	91
橋本 憲治	大和	亡父	橋本 義治	98
細江 貴代美	新生西	亡夫	細江 定美	65
田上 加代子	下赤田	亡姉	山田 敬子	72
長谷 昭広	福岡市	亡母	長谷 アキ子	87
西山 誠一	玉名市	亡母	西山 晶子	80
濱崎 三徳	上井手上	亡母	濱崎 フサノ	96
高崎 憲一	月田	亡母	高崎 茂子	95
高濱 久美	中央北	亡母	高濱 サチ子	80
今村 春代	山浦町	亡夫	今村 公 司	72
片山 修	有明城	亡妻	片山 麻砂子	48
川上 祥子	川後田	亡母	寺本 敦子	93
猿渡 恵二	甲根	亡母	猿渡 訓子	97
上野 洋平	新生西	亡子	上野 義隆	50
森下 タキ子	大和	亡夫	森下 南海男	79
宮下 隆幸	宮内	亡父	宮下 一 幸	91
小針 秀章	四ツ山町三丁目	亡母	小針 益子	82
児玉 友美	ドイツ	亡母	長谷川 安代	80
吉村 典子	北増永	亡夫	吉村 嘉徳	80
瓜生 研一	菟屋北	亡母	瓜生 ミサエ	99
池田 みちえ	福岡県大牟田市	亡夫	池田 雄二	72
吉田 由美子	水島	亡夫	吉田 和穂	83
東 敏子	中央北	亡夫	東 憲義	76
野田 チヅ子	上赤田	亡夫	野田 莊一	93
椎葉 里美	樺上	亡母	西田 ヒサト	92
江崎 敏宏	八幡台二丁目	亡母	江崎 照子	87

11月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
猿渡 政勝	市屋	亡母	猿渡 スミ子	89
村上 眞由美	下赤田	亡母	村上 洋子	89
石川 珠美	中央西	亡母	石川 ヨシエ	85
河野 裕幸	大正町一丁目	亡伯母	坂川 園栄	97
松岡 紀代子	深瀬	亡夫	松岡 紳介	82
山尾 美津子	牛水下	亡夫	山尾 進	74
中野 美津子	一紡	亡夫	中野 傳男	91
橋本 幸義	府本下	亡母	橋本 サダ子	95
浦田 美恵子	金山下	亡夫	浦田 徳生	74
硯田 佐代子	小路	亡夫	硯田 洋一	80
櫻井 愛子	高浜	亡夫	櫻井 正喜	92
本山 礼治	宮内	亡母	本山 澄子	90
宮下 信子	北増永	亡夫	宮下 末男	87
黒石 トシエ	緑ヶ丘二丁目	亡夫	黒石 磨	85
城 勝代	貝塚	亡夫	城 敏博	82
宮本 サツ子	金山下	亡夫	宮本 正義	96
前田 信男	桜山町二丁目	亡母	前田 フクエ	96
岡部 宏治	福岡県大牟田市	亡母	岡部 ナオミ	81
長谷川 幸恵	一紡	亡夫	長谷川 義勝	78
西田 伊知子	岱洋東	亡夫	西田 政利	93
矢野 博行	普源寺	亡母	矢野 キヌ子	90
森田 あつ子	市外	亡父	赤星 静	90
川後田 柳子	一紡	亡母	西原 トシエ	91
本田 俊朗	下赤田	亡母	本田 ミサト	91
島 寄 信博	長崎県雲仙市	亡母	島 寄 秀子	87
川本 弘子	中央北	亡母	本村 フジ子	79

フードバンク事業にご寄付いただきました

次の方からフードバンク事業に食料をご寄付いただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

フードバンクありあけ 様
ゆめタウンシティモール 様
廣瀬 睦 様
山本 光男 様 (順不同)



▲フードバンクありあけ様(左)より食品受領の様子

※社協では引き続きご家庭や職場で不要となった食材や食品のご寄付をお願いしています。いただいた食材や食品は子ども食堂や児童養護施設、生活困窮者に提供させていただきます。

[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

一般寄付のお礼

次の方から社会福祉事業に役立ててほしいと心温まるご寄付をいただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

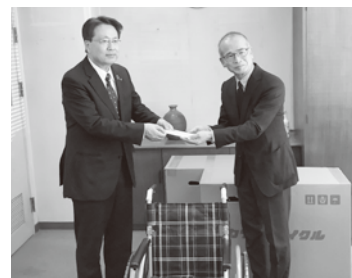
大牟田柳川信用金庫 様
荒尾市身障連演芸部 様
匿名 様 (順不同)



▲大牟田柳川信用金庫様(右)より一般寄付受領の様子

車いすを寄贈いただきました

第一生命保険株式会社 久留米支社 荒尾営業 オフィス様より車いすを寄贈していただきました。地域住民への貸出用車いすとして活用させていただきます。善意に厚くお礼申し上げます。



▲第一生命保険株式会社 久留米支社 荒尾営業オフィス様(左)より車いす受領の様子

ご報告

福祉委員交流会を行いました！

11月22日(火)に総合福祉センターグラウンドで福祉委員交流会「ペタンク大会」を開催しました。当日は民生委員児童委員の皆さんにもご参加いただき、総勢30名が交流を深めました。



▲一投入魂！交流が深まりました

荒尾市社協では各行政区に福祉委員を設置して、ひとり暮らし高齢者の見守り活動などを行っています。福祉委員が不在の行政区もありますので、福祉委員になっていただける方・福祉委員の活動に興味があるという方は、是非社協までご連絡ください。

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL 0968-66-2993
FAX 0968-66-2994

ご報告

災害ボランティアセンター
設置・運営訓練を実施しました

11月13日(日)に荒尾市総合福祉センターグラウンドで災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました。当日は63名のボランティアの皆さんにご協力いただき、実践に近い形で訓練に取り組むことが出来ました。令和2年7月豪雨を経験した荒尾市にとって、災害は決してひとことではありません。荒尾市社協では、地域住民が安心して暮らすことが出来るよう、今後も本訓練に取り組んでまいります。



▲オリエンテーション班の様子

ご報告

令和4年度介護職員初任者研修が
修了しました

11月26日(土)に介護職員初任者研修の修了式が行われました。令和4年度は8月20日(土)から全13日間の日程で開催し、受講生10名が修了証書を手に入れました。介護職員初任者研修は介護の入門資格で、高齢者や障がい者の介護を行うための知識や技術と支援者の心構えを身につけることを目的としています。修了された受講生の皆さんの活躍を期待しています！



▲介護職員初任者研修の様子

ご報告

府本小で福祉体験学習を行いました！

11月30日(水)に府本小学校の4年生が、福祉体験学習として「車いす体験」「高齢者疑似体験」に取り組みました。当日は荒尾市ふれあい福祉センター職員が講師となって、「高齢者や障がい者が普段過ごしている世界」を伝えました。参加した児童からは「車いすを動かす難しさや大変さが分かった」「街で困っている人がいたら声をかけたい」などの声が聞かれました。



▲福祉体験学習の様子

